



颯爽 かがやく1.5BOXニュー・クオーレ



3F7MG

颯爽。個性が、かがやいて見える
1.5BOX設計が生んだ個性的なスタイリング。
ショート&スラントノーズスタイルは、世界のデザイントレンドの先取りです。

颯爽。ゆとりある室内が
かがやいて見える
居住空間を極限まで追求して
生まれた1.5BOX設計の室内は、
広く、明るく、ゆったりと、
3拍子そろった開放感に
あふれています。



4F7MGL

かがやくタウンミニ

NEW **フオーレ**

●4DOOR/MGL・MGE・MG ●3DOOR/MG・MO

颯爽。走りか、かがやいて見える
街にフィットした、1.5BOX設計ならではの
軽快な運転感覚が楽しめます。

颯爽 新おしゃれ感覚 $\frac{4\text{ドア}}{3\text{ドア}}$

これからのタウンミニとは何かを「1」から見つめ直したダイハツの新しい提案。軽自動車では理想の1.5BOXスタイル。

ニュー・クオーレには徹底した機能美の追求から生まれた新しいおしゃれ感覚がかがやいています。

最高のものは、結局個人の好みに最も合ったもの。

あれこれ試してみてもどれが最高かを探りあてることも楽しみのひとつ。

さてあなたにとって最高の車とは……。

ニュー・クオーレをぜひお試しください。



4F7MGL



●軽自動車では理想の1.5BOXスタイル

限られたスペースの中でエンジルームをコンパクトに、キャビンを出るだけワイドという2BOXの設計思想をさらに進化。軽自動車では理想のスタイルをダイハツが1.5BOXと名づけた。開放感いっぱい、の広く明るいつろぎ空間の誕生です。

7 大人の気分 あくまでも機能的なインパネ

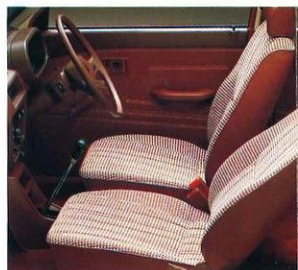


4F7MGL

インパネも合理性を重視した機能的なデザインでまとめました。●見やすいレイアウトの計器盤。●手なじみやすいステアリング。●スムーズなシフト感。●車のトラブルをひと目でチェックできる視認性のよいウォーニングパネル。●操作のしやすいマルチユースレバー。●快適なセ

ンターベンチレーション。●ワイドなフロントウィンドと従来に比べグンと高くなったシート座面によって、広い視界が確保。●新しいアイデアと便利な数多くの物入れスペース。ニュー・クオーレは、運転が楽しくなる車です。

7 ゆとりが生まれる 広く明るい室内



まず、想像をはるかに超えた広い室内に、あなたはきっとうれしい驚きの声をあげることでしょう。開放感あふれる明るいキャビン、ロングホイールベースとフラットなフロアが生む広い室内のゆとり。思いきった室内高アップでヘッドクリアランスもゆとり。特に注目すべきなのは後席のゆとり、従来

マルチに使える自由空間

ワンタッチ前倒式のリヤシートと大きく開くハッチバック。このコンビが使い勝手のよい、自由空間を生み出します。マルチパーパス、マルチユースカーとして生活の中で最大限に役立つ車、それがニュークオーレです。大型ショッピングに、レジャーに、そ

してビジネスに、あらゆる条件を効率よく一台で解決します。さあ、あなごらどう使いこなしますか。

①4人がゆったり座れて、荷物も充分積めるラゲージスペース、ワイドなハッチバックで荷物の出し入れがカンタン。

②3人乗車でもたっぷり積み込めます。

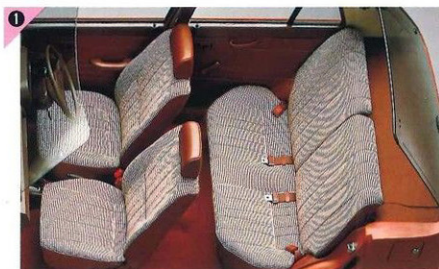
(分割前倒式リヤシートは4F7MGLのみ)

③後席を全部倒せば驚くほどワイドなラゲージスペースになります。

④さらに助手席を倒すと、カサばるもの、長尺もの、なんでもOK。



3F7MG

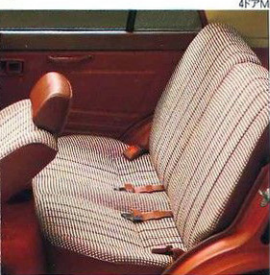


4F4MGL



岡田 幸

れる
内



4F7M

技術が生きる信頼のメカニズム

●街なかも走り軽やか

イージードライブ



よりスマートにラクに乗っていただけのために開発された新機構。

軽自動車には一番ふさわしい、走行性能を低下させない2ペダル、オートクラッチを採用しました。エンストの心配もなく、坂道発進もらくらく。Pレンジより寒冷地や坂道駐車も安心です。また、街中でのあのいやな渋滞も苦になりません。

●かがやく伝統のFF(フロントエンジン)

駆動されている前輪で車全体を引っ張るようにして走るのがFF方式。雪道、砂地などの悪路や高速走行時の横風にも自信満々のフットワークを発揮します。

●4輪独立懸架

安定性と優れた乗り心地で定評ある、4輪独立懸架方式。路面の変化をそれぞれの車輪が吸収、あらゆる路面状態でも見事にバランスを保ちます。

●毎日の生活にうれしい低燃費

優れた経済性で定評ある550cc水冷4サイクルエンジンを搭載したニュークオーレ。頼もしい走りっぷりを見せながら、10モード燃費でリッター21km(運輸省審査値/マニュアル車)60km/h定地走行燃費でリッター29km(運輸省審査値/の)のうれしい経済性です。

気軽で安心な経済性

下の表をご覧ください。ニュークオーレを1300ccクラスの大衆乗用車と比べた場合、自動車税などの税金、自賠責保険などの保険料もすべてに格安。また維持費も2年間でなんと17万円余りの差額。しかも車両価格や、燃料代、車検代などの維持費も含めて考えると、差額はこの何倍にもなり、大変お得なことがおわかりいただけます。

●経費比較表(購入時から2年間) (単位:円)			
項目	ニュークオーレ	大衆乗用車(1300cc)	差額
自動車税	13,000	60,000	47,000
重量税	8,800	25,200	16,400
取得税	平均17,800	平均39,500	21,700
自賠責保険(24ヶ月)	12,600	32,650	20,050
小計	52,200	157,350	105,150
任意保険(PAP保険(内容別項))	89,160	157,280	68,120
合計	141,360	314,630	173,270

(55年5月現在)

●注意:標準燃料は、全年令排燃し、2年目の排燃検査には5割減(込み35%)
●ユーザー保険(保証)の内容:対人賠償(1名3,000万円)、対物賠償(1車種、免責1,300万円)、搭乗者傷害(1名180万円)

